

KHJひきこもり家族会連合会 岐阜オレンジの会発足記念講演会

長期高年齢化したひきこもり支援の 現状と課題

「ひきこもり」の長期高年齢化が注目され始めています。各種調査で40代以上の割合が3、4割を占める結果が珍しくないほか、従来の思春期・青年期問題と異なり、成人後の離職からはじまる「ひきこもり」の割合も増えています。

また社会全体の高齢化のなか、単身の高齢者だけでなく、高齢者と未婚の子どもが同居する世帯の割合が増えています。子ども世代の非正規雇用化が進み、経済的に親に依存したり、精神的・身体的虐待に陥る例もみられます。親の介護のため離職し、世帯全体が経済的に窮迫したり、社会的に孤立したりする例も報告されています。

日時

2017年3月26日（日）
9：30～11：40（受付9：10～）

場所

ハートフルスクエアG（大研修室）
岐阜市橋本町1丁目10番地23 JR岐阜駅東すぐ

定員50名
予約申し込み
OK！！
参加費1家族
1000円

長期高年齢化した ひきこもり支援について

講師：池上正樹（ジャーナリスト）

1962年生まれ。大学卒業後、通信社などの勤務を経て、フリーのジャーナリストに。1997年から「ひきこもり」当事者の取材を続け、ダイヤモンド社の「ダイヤモンド・オンライン」で、『「引きこもり」するオトナたち』を5年以上にわたって連載中。『大人のひきこもり～本当は「外に出る理由」を探している人たち～』（講談社現代新書）など。

パネルディスカッション 今後の支援の在り方とは

パネラー

池上正樹（ジャーナリスト）

伊藤正俊（KHJ代表）

水谷理恵（KHJピアサポーター）

司会：山田孝介（オレンジの会代表）

会場からの質疑応答をメインに家族会の在り方や支援についてのディスカッションを行います。

【主催・事務局】オレンジの会

【申し込み】

Eメール：nagoya@orange-net.info

電話：052-459-5116

（なるべくEメールでお願いします）

※参加対象はご家族を想定していますが、この問題に興味のあるかたのご参加もお受けしております。ふるってご参加ください！！